

あいち農産物生産流通レポート

平成23年4月号

| | | |
|--|-------------------|-----|
| 情報サロン | | |
| ・野菜をもっと食べよう！～漬物技術研修会の講演から～ | (園芸農産課) | 1 |
| 地域トピックス | | |
| ・海部苗木花き展示品評会が開催されます | (海部農林水産事務所) | 2 |
| 東日本情報 | | |
| ・「ホワイトデーはカラーを贈る日」キャンペーンを開催 しました | (東京事務所) | 3 |
| 西日本情報 | | |
| ・全国主要卸売市場における本県産青果物の取扱状況について | (食育推進課) | 5 |
| フラワーページ | | |
| ・「愛知県花き振興指針 - 生産から消費までをつないで - 」の 公表 | (園芸農産課) | 7 |
| 青 果 | | |
| ・愛知産青果物の動向(名古屋・東京市場) | | 8 |
| ・名古屋・東京市場における青果物の4月の見通し | | 9 |
| 花 き | | |
| ・切花・鉢花の4月の見通し(県内市場) | | 2 1 |
| 輸出入 | | |
| ・主要農産物の輸出入実績(2011年1月) | | 2 5 |
| 関連指数 | | 2 6 |

内容についての問い合わせ先

愛知県東京事務所行政課農産物流通対策グループ

(03)-5492-5400

愛知県農林水産部食育推進課

(052)-954-6417

野菜をもっと食べよう！～漬物技術研修会の講演から～

愛知県漬物協会は、毎年、漬物技術研修会を食品工業技術センターと共同で開催し、食をテーマに様々な話題を提供しています。今年は、平成23年3月3日（木）に食品工業技術センターで、愛知学院大学の澤俊彦教授を講師に迎え「健康長寿と食品」というテーマで食品の機能性について講演をしていただきました。澤教授は機能性食品の摂取によるがんの予防や、老化抑制効果について研究されており、その成果を分かりやすく紹介していただきました。

1 食品の機能性

機能性食品とは、疾病の予防効果も含んだ生体調節機能をもつ成分を含んでいて、健康を増進したり、病気を予防する効果がある食品のことです。

赤ワインの機能性を説明した「フレンチ・パラドックス」は、動物性脂肪摂取量が多いフランス人に動脈硬化による心臓疾患が少ないという逆説で、これはフランス人が好む赤ワインに含まれるポリフェノールの機能性による効果であることが疫学研究からわかっています。

2 食品の機能性による「がん」の抑制効果

日本人の死因で一番多い「がん」は、原因の3分の1が食習慣によるとされ、喫煙等他の要因に比べても高く「がん」は生活習慣病とさえ言われています。アメリカの研究では、約8%の「がん」が食生活の改善により予防可能であると推計しており、食品のがん予防効果も疫学研究等により明らかにされてきました。

アメリカの野菜・果物消費量は年々伸びており、同時期に「がん」による死亡率が低下しているため、野菜と果物の摂取量の増加は、がん死亡率の低下の一因であると考えられています。

3 機能性食品の摂取と「みのもんだ症候群」

現在、日本でも盛んに食品の機能性に関する研究が行われ、機能性成分やその作用、科学的根拠が明らかになり、ポリフェノールの効果も一般的に知られてきました。

ここで気を付けなくてはならないのは、いわゆる「みのもんだ症候群」です。ある食品が体に良いと聞くと、そればかりを大量に食べ続けて体調を崩してしまうことです。

一方、日本人の野菜摂取量は、年々減り続けており、同時にがんの発生率は増加しています。単純に野菜・果物の摂取とがん予防効果を結びつけることはできませんが、生活習慣、特に食習慣の改善は健康増進に効果があることは既に言われているところです。

2011年には、新たなあいち食育いきいきプランが策定されます。この機会に、皆さんも食生活を見直してみたいかがでしょうか。

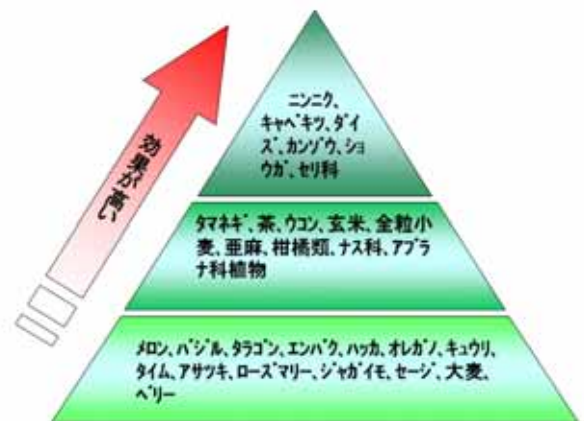


図 がん予防食品のピラミッド

海部苗木花き展示品評会が開催されます

平成23年4月8日（金）から10日（日）にかけて弥富市の「海南こどもの国」において、海部苗木花卉生産組合連合会の主催の「海部苗木花き展示品評会」及び「展示即売会」が開催されます。当地域は、ポインセチア、ブーゲンビレア、ペゴニア等の鉢花生産が盛んで、切花でもカラーを始め、花しょうぶ、花はす等の産地で、今年も海部地域の色とりどりの花が大集合します。小学生以下を対象に花育教室も行いますので、ぜひご来場ください。入場料、駐車場料金とも無料となっています。

「品評会」4月9日（土）

上位入賞作品が会場内で展示された後、即売されます。

「即売会」4月9日（土） 10日（日）

海部地域で生産された鉢花・切花・観葉植物など多くの花と緑が一堂に集結し、販売されます。毎年良い物が市価より安く販売されているとあって、たくさんの買い物をされる方もみえます。

「花苗無償配布」4月9日（土） 10日（日）

それぞれ午前11時と午後2時の2回ずつ計4回（計600鉢）花苗が無料で配布されます。

「花き・植木相談会」4月9日（土）

花きや植木に関する無料相談会が実施されます。

「花育教室」4月9日（土）

午前10時から午後3時まで先着200名の小学生以下を対象とした、花育教室（ミニブーケ作りなど）が開催されます。参加費は一人100円です。



即売会風景



寄せ植え教室

詳しくは海部農林水産事務所ホームページ（<http://www.pref.aichi.jp/nourin-ama/>）をご覧ください。

「ホワイトデーはカラーを贈る日」キャンペーンを開催しました

白いカラーは、清楚で純粋なイメージがあることからブライダルなどによく利用されています。カラーの主要産地である愛知県、千葉県、熊本県は、出荷が本格化する3月の消費拡大を図る目的で「ホワイトデーにカラーを贈る日」キャンペーンを昨年から共同で開催しています。

今年は、世田谷、大田、板橋の3市場を会場に、買受人などを対象とした販促イベントや展示を以下のとおり実施しました。

1 世田谷市場 [2月26日(土)]

世田谷市場10周年記念イベントに合わせて、3県合同ブースで展示、即売しました。(写真左)

また、イベント行事で行われたフラワーデザイナー4氏(日向雄一郎、西浦喜八郎、窪田幸裕、大高令子、敬称略)の競演の中で、フラワーデザイナー西浦喜八郎氏が、展示中のカラーを使ってデモンストレーションを行いました。(写真右)。



3県合同ブース(世田谷市場)

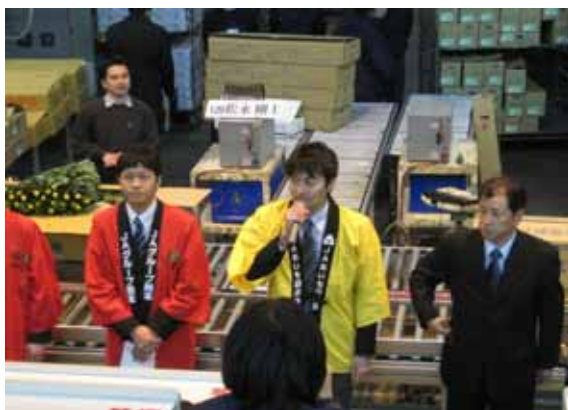
2 大田市場 [2月28日(月)]

セリ前に大田花き、F A Jの各セリ場で産地代表者があいさつを行いました(右写真)。

その後、仲卸通りでゴトウフローリスト(帝国ホテル東京内)の林英明氏によるカラーを使ったデモンストレーションが実施され、多くの買受人が見学に訪れました。(次頁写真)



西浦喜八郎氏の作品



セリ前あいさつ(大田花き)



デモンストレーション（大田市場）



カラーの展示（板橋市場）

3 板橋市場 [3月4日(金)]

仲卸棟にある店舗でカラーを展示するとともに、カラーに関するアンケートを実施しました(右写真)。

4 消費拡大に向けて

2月28日(月)には主産3県の関係機関が集まり、大田市場において湿地性カラー産地会議を開催し、各産地における生産・出荷状況、PR活動状況等の情報交換を行いました(右下写真)。

この中で各産地ともに、昨年夏の高温障害による生育遅れ等で例年に比べて出荷量が少ない中、現在は回復傾向にあり、3月以降に本格出荷が始まる状況にあることが報告されました。また、カラーの消費拡大に向けて今後も3県合同キャンペーンを継続していく方針が確認されました。

男性が女性にカラーの花束を贈るという提案が生花店や一般消費者に浸透するにはまだ時間を要しますが、こうした取り組みを通じて、産地間の情報共有が進み、各組織の活性化に役立てば、国産カラー全体の生産・販売振興に役立つものと考えます。



仲卸店舗でのPR（板橋市場）



湿地性カラー産地会議

全国主要卸売市場における本県産青果物の取扱状況について

愛知県では、全国の主要中央・地方卸売市場における市場取引データをもとに、平成21年における全国の主要卸売市場における本県産青果物及び花きの取扱い状況を取りまとめました。以下にその概要を紹介します。

1 調査の対象

- ・調査対象期間 平成21年1月から12月まで
- ・調査対象市場 中央卸売市場 39 地方卸売市場 58
- 愛知県 中央卸売市場 2 地方卸売市場 40
- 西日本地域 中央卸売市場 17 地方卸売市場 3
- 東日本地域 中央卸売市場 20 地方卸売市場 15

2 調査結果の概要

(1) 地域別取扱割合

ア 野菜（数量ベース：図1）

本県産野菜の取扱数量は約39万tで、地域別取扱割合は、東日本地域が28%、西日本地域が約33%で、愛知県内は約38%とやや多くなっています。

愛知県内の取扱いは、中央卸売市場の方が、地方卸売市場よりやや多くなっています。

イ 果実（数量ベース：図2）

本県産果実の取扱数量は約6万tで、地域別取扱割合は、愛知県が約70%、東日本、西日本地域が約15%となっています。

愛知県内の取扱いは、中央卸売市場より地方卸売市場の方が多くなっています。

ウ 花き（金額ベース：図3）

本県産花きの取扱数量は約363億円で、地域別取扱割合は、東日本地域が約50%、愛知県が約30%、西日本地域が約20%となっています。

愛知県内の取扱いは地方市場がほとんどとなっています。

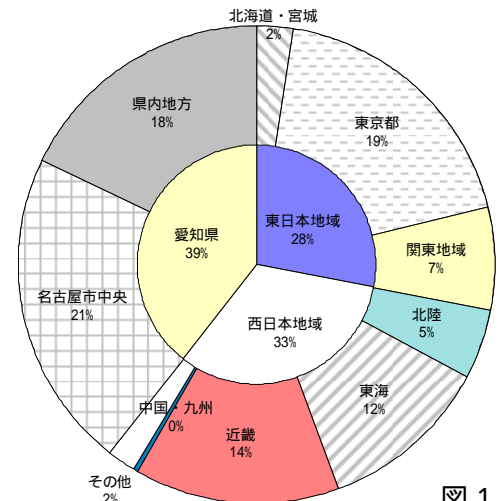


図1

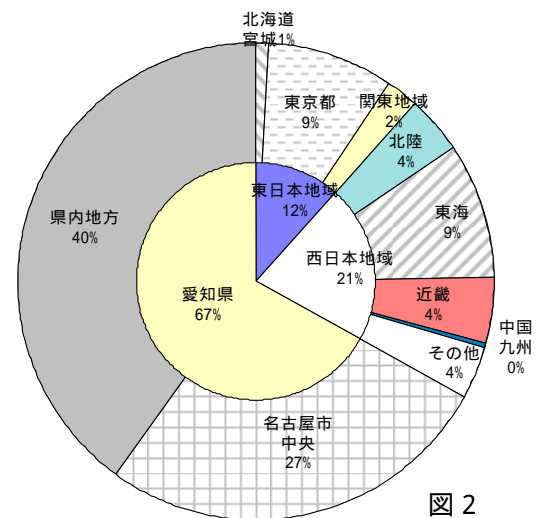


図2

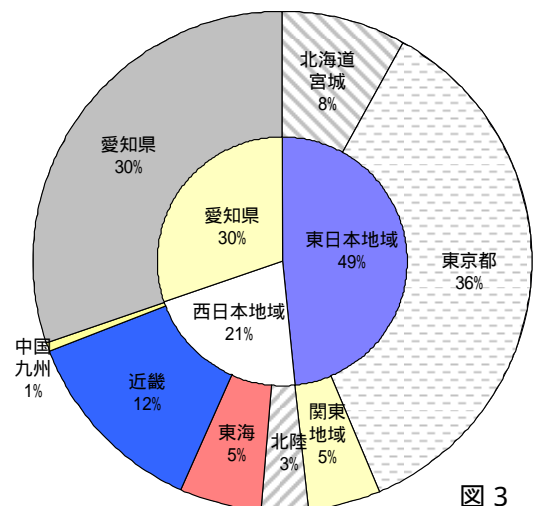


図3

(2) 地域別品目占有率

ア 野菜 (数量ベース: 図4)

各地域を品目別にみると、西日本、東日本地域とも3分の2がキャベツ、白菜等の葉菜となっています。

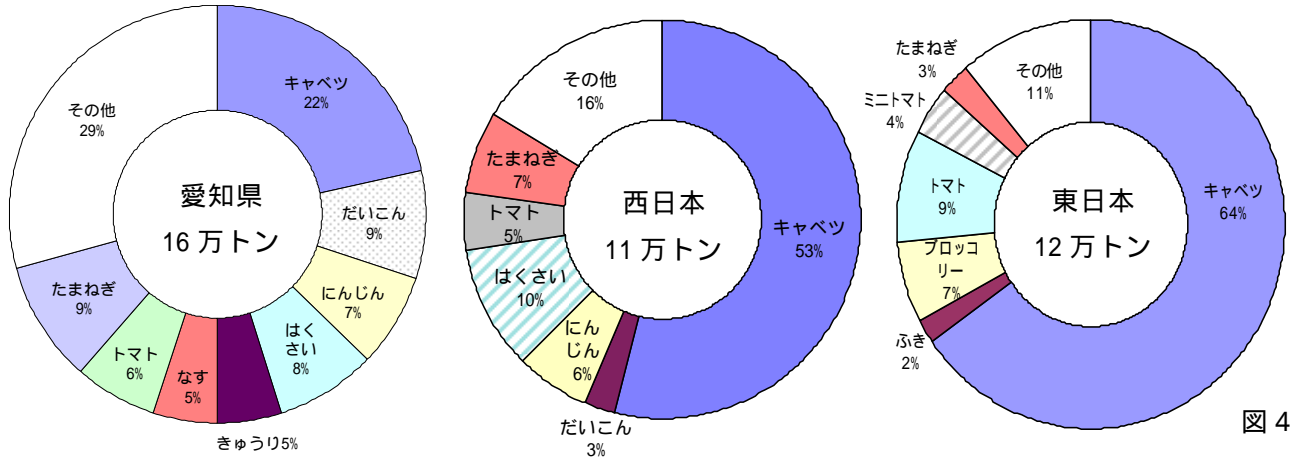


図4

イ 果物 (数量ベース: 図5)

各地域を品目別にみると、県外への出荷は西日本地域ではすいか、東日本地域ではかきが3分の1を占め、最も出荷の多い品目となっています。

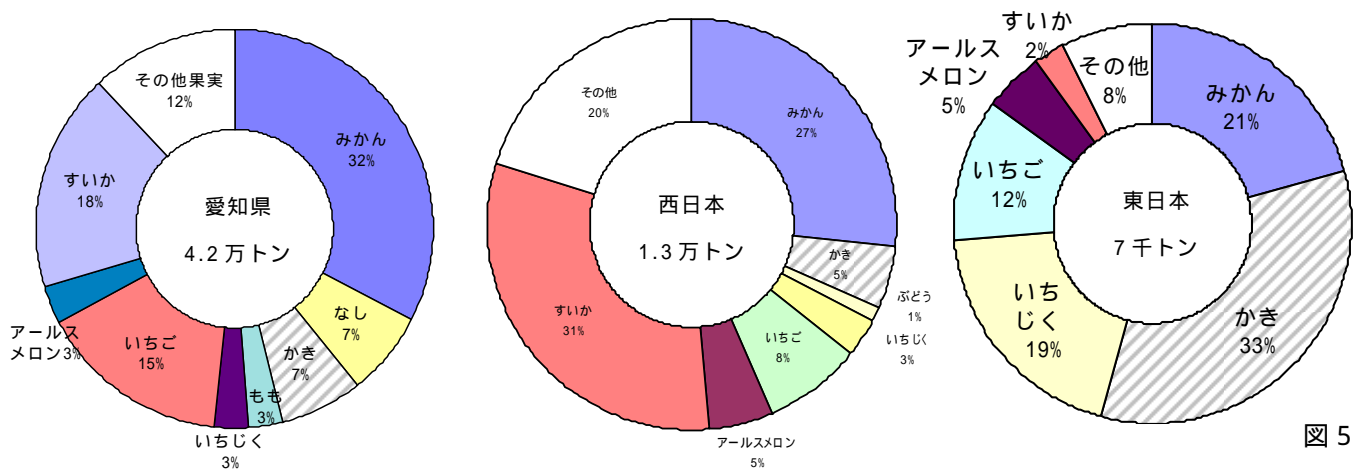


図5

ウ 花き (金額ベース: 図6)

品目別にみると、愛知県に比べて西日本、東日本地域ともに切花の比率が高くなっています。切花では各地域ともきくの割合が高くなっています。

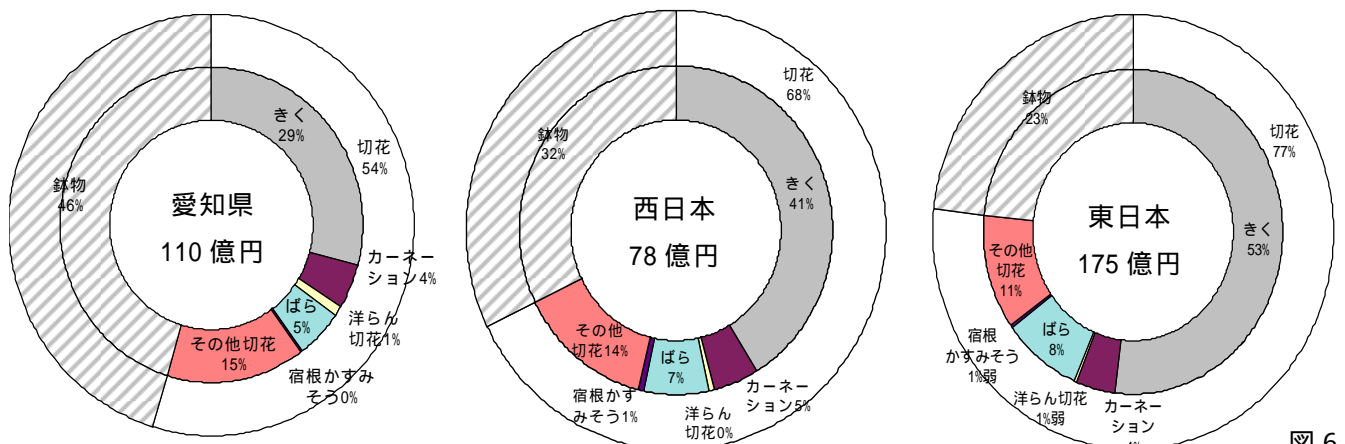


図6

「愛知県花き振興指針 - 生産から消費までをつないで -」の公表

愛知県は、昭和37年以降全国1位の花き生産額を誇ってきました。しかし、重油価格の高騰やリーマンショックに端を発した世界的な不況等により、平成20年頃から大幅に生産額が減少しています。一方、愛知名港花き地方卸売市場が平成22年3月に開設して全館空調により定温管理が可能な市場が整備されたり、全国的に「花育」の必要性の機運が醸成されつつあるなど、需要拡大に向かう新たな要因も生まれてきました。

そこで愛知県では、生産者から、県、農業団体、流通・小売関係者、消費関係者までが今後5年間に連携して取り組むべき事項を示す指針として「愛知県花き振興指針 - 生産から消費までをつないで -」を平成23年3月に公表しました。以下、重要事項について概説します。

1 日持ち性向上のための生産・流通体制の改善

一般消費者が強く求めている「日持ちのよい花」へ対応するためには、生産者から小売りまでの各段階で、水揚げまでの時間短縮や流通におけるコールドチェーンの確立が必要です。また、欧米では一般的になってきた「日持ち保証販売」の実施に向けては、これらに加えて、生産者による「採花日表示」も含めた体制の整備が重要で、課題を整理し可能なものから実践に移します。

2 消費拡大活動の推進

消費拡大に向けて、消費者ニーズに対応した商品開発がされるよう、品評会の審査方法の検討等を行います。特に、無購買層や低購買層に対して、花を持ってまちを歩こう「フラワーウォーク」運動の拡大や、新たな物日（フラワーバレンタインや重陽の節句）の提案・推進を花き関係者が連携・協働して行います。

3 「花育」と「花のまちづくり」の推進

将来の需要喚起のために子供や若年層を対象に「花育」が推進できる体制を整備したり、花と緑にあふれる暮らしづくりを推進する「花のまちづくり」活動を支援していきます。特に、「花育」については、花育の取り組みが県下で円滑に行われるよう、フラワーアレンジメント教室の開催などに協力していただける方々の組織化を図ります。

4 国際園芸博覧会出展等への取り組み

地域経済の活性化や花きの輸出促進のため、国際園芸博覧会の誘致・開催に向けて、情報収集や研究・関係者の機運の醸成を図ります。また、フロリアード2012（オランダで開催）出展に向けて課題を整理し、推進体制を整備します。

平成27年には本県の生産額が680億円（平成20年産607億円の12%増）となることを目標に、この他にも様々な取り組みを行っていきます。

愛知産青果物の動向

青果物の見通し」及び「花きの見通し」ページにおいて使用する『変動の幅を表す用語』につきましては、下記の基準で記載しております。

わずか : ±2%台以内
 やや : ±3～5%台
 かなり : ±6～15%台
 大幅 : ±16%以上

○ 名古屋中央卸売市場（品目：チンゲンサイ）

| | 入荷量 (t) | | 卸売価格 (円/kg) | | 前年の主な他産地 (上位3産地) |
|--|------------|-------------|---|-------|---------------------|
| | | うち愛知産 | | うち愛知産 | |
| 22年実績 | 106 | 54 (51%) | 354 | 342 | 静岡 (44%) 茨城 (2%) |
| 23年見通し | 110 | — | 270 | — | |
| 入荷量及び卸売価格の概要と見通し | | | 卸売市場から産地への要望・提言等 | | |
| <p>大規模ハウスによる周年栽培がされており安定的に出荷される。年明けから2月にかけての冷え込みで生育が遅れていたが、気温上昇と日照時間の増加に伴い生育は進み順調な入荷が見込まれる。 入荷量は前年をやや上回り、価格は高かった前年を大幅に下回る見込み。</p> | | | <p>景気の影響から外食等の業務需要が低迷している。ほうれんそう等他の軟弱野菜の消費が少ない時期に消費が伸びる傾向がある。「中華」以外の新しい食べ方・調理法を普及する取組みが必要。 春先の気温上昇に伴い、しおれ、葉の変色等品質劣化が起こりやすいため、適時出荷と品質管理をお願いしたい。</p> | | |

○ 東京都中央卸売市場（品目：さやえんどう）

| | 入荷量 (t) | | 卸売価格 (円/kg) | | 前年の主な他産地 (上位3産地) |
|---|------------|-------------|--|-------|-----------------------------------|
| | | うち愛知産 | | うち愛知産 | |
| 22年実績 | 164 | 62 (38%) | 1,269 | 1,532 | ベトナム (17%) 長崎 (11%) 熊本 (8%) |
| 23年見通し | 200 | — | 1,110 | — | |
| 概要と見通し | | | 卸売市場から産地への要望・提言等 | | |
| <p>愛知からの入荷が多く、ベトナム、長崎がこれに続く。愛知の生育は概ね順調である。長崎の生育も順調で中旬から入荷が多くなる見込みである。熊本の生育も概ね順調である。 入荷量は前年を大幅に上回り、価格は前年をかなり下回る見込み。</p> | | | <p>さやえんどうは、春のイメージが強い商材であり、量販店も売り込みをかけている。国産指向も強まり国内産地には追い風となっている。現状、本県産は味も良く、品質には問題がないのでより安定出荷が望まれる。 今後気温の上昇による品質低下が懸念されるので、品質管理には十分努めて欲しい。</p> | | |

名古屋・東京市場における青果物の4月の見通し

名古屋市中央卸売市場

3月15日現在

単位：入荷量＝トン、卸売価格＝円/kg

| 品目名 | 区分 実績と見通し | 入荷量 | 卸売価格 | | | 前年主要産地(%) (愛知産比率) | |
|---|--------------|--------|------|-----|-----|----------------------|------------------|
| | | | 上旬 | 中旬 | 下旬 | | |
| 野菜計 | 18年 | 37,885 | 192 | 181 | 189 | 208 | 愛知 26% |
| | 19年 | 34,903 | 209 | 220 | 208 | 200 | 北海道 15% |
| | 20年 | 35,108 | 204 | 198 | 204 | 208 | 茨城 9% |
| | 21年 | 37,118 | 207 | 222 | 207 | 194 | 鹿児島 8% |
| | 22年 | 33,496 | 256 | 245 | 261 | 261 | |
| | 5カ年平均 | 35,702 | 214 | - | - | - | |
| | 23年見通し | 33,500 | 231 | - | - | - | 前年及び本年の入荷量・価格の動き |
| 産地状況と 入荷量及び卸売価格の概況見通し | | | | | | | |
| 産地は地元愛知と土ものの北海道が中心。葉もの、果菜等春系の生育は順調で、低温による生育遅れからは回復しつつある。土ものは北海道の切り上がりが早く、高単価となる見込み。 入荷量は前年並みで、価格は高かった前年をかなり下回る見込み。 | | | | | | | |
| だいこん | 18年 | 2,323 | 106 | 119 | 111 | 90 | 愛知 56% |
| | 19年 | 2,054 | 85 | 82 | 89 | 85 | 千葉 26% |
| | 20年 | 2,390 | 80 | 80 | 88 | 73 | 鹿児島 8% |
| | 21年 | 2,120 | 102 | 122 | 100 | 87 | 長崎 4% |
| | 22年 | 2,001 | 121 | 129 | 134 | 106 | |
| | 5カ年平均 | 2,177 | 98 | 106 | 104 | 88 | |
| | 23年見通し | 2,100 | 100 | 110 | 100 | 90 | 前年及び本年の入荷量・価格の動き |
| 産地状況と 入荷量及び卸売価格の概況見通し | | | | | | | |
| 産地は愛知、千葉中心。干ばつの影響で千葉の生育が遅れていたが、回復傾向。数年来単価安が続き、作付面積は減少している。中旬が春系出荷のピークとなる。 入荷量は前年をやや上回り、価格は高かった前年を大幅に下回る見込み。 | | | | | | | |
| にんじん | 18年 | 2,089 | 193 | 154 | 230 | 196 | 徳島 95% |
| | 19年 | 2,223 | 120 | 103 | 112 | 150 | 熊本 2% |
| | 20年 | 2,350 | 209 | 209 | 236 | 187 | 鹿児島 1% |
| | 21年 | 2,172 | 140 | 133 | 145 | 141 | 長崎 1% |
| | 22年 | 2,115 | 181 | 138 | 187 | 218 | |
| | 5カ年平均 | 2,190 | 169 | 148 | 182 | 178 | |
| | 23年見通し | 2,100 | 190 | 180 | 200 | 190 | 前年及び本年の入荷量・価格の動き |
| 産地状況と 入荷量及び卸売価格の概況見通し | | | | | | | |
| 産地は徳島中心で、九州産地は入荷を減らす。愛知はほぼ終了。徳島の生育は遅れ気味で、中旬にピークを迎えるが入荷量は平年並みとなる見込み。上旬は端境期となり、数量不足する。 入荷量は前年並みで、価格は前年をやや上回る見込み。 | | | | | | | |

東京都中央卸売市場

3月22日 現在

単位：入荷量 = トン、卸売価格 = 円 / kg

| 品目名 | 区分 実績 と見通し | 入荷量 | 卸売価格 | | | 前年主要産地(%) (愛知産比率) | |
|--|------------------|---------|------|-----|-----|----------------------|----------------------|
| | | | 上旬 | 中旬 | 下旬 | | |
| 野菜計 | 18年 | 126,162 | 236 | 227 | 239 | 243 | 千葉 15% |
| | 19年 | 126,043 | 219 | 221 | 214 | 223 | 茨城 15% |
| | 20年 | 134,636 | 229 | 233 | 227 | 228 | 北海道 9% |
| | 21年 | 133,230 | 233 | 251 | 227 | 224 | 愛知 7% |
| | 22年 | 122,146 | 289 | 279 | 291 | 297 | (愛知産比率 7%) |
| | 5ヵ年平均 | 128,443 | 241 | - | - | - | 前年及び本年の 入荷量・価格の動き |
| | 23年見通し | 126,000 | 250 | - | - | - | |
| 産地状況と 入荷量及び卸売価格の概況見通し | | | | | | | |
| 前月に続き関東産地からの入荷が中心となる。北海道からの土物類についてはほぼ終了。2～3月の冷え込みの影響から一部に生育遅れがみられるが全体的には生育順調で安定的な出荷が見込まれる。 入荷量は前年をかなり上回り、価格は前年をかなり下回る見込み。 | | | | | | | |
| だいこ | 18年 | 11,226 | 99 | 107 | 102 | 85 | 千葉 78% |
| | 19年 | 9,209 | 91 | 79 | 99 | 96 | 神奈川 13% |
| | 20年 | 10,661 | 83 | 78 | 89 | 80 | 茨城 7% |
| | 21年 | 10,451 | 100 | 110 | 105 | 87 | (愛知産比率 0%) |
| | 22年 | 10,510 | 120 | 112 | 132 | 118 | |
| | 5ヵ年平均 | 10,411 | 99 | 98 | 105 | 93 | 前年及び本年の 入荷量・価格の動き |
| | 23年見通し | 10,500 | 95 | 100 | 95 | 90 | |
| 産地状況と 入荷量及び卸売価格の概況見通し | | | | | | | |
| 前月に引き続き関東産地からの入荷が中心となる。千葉は生育期の乾燥・低温でやや遅延がみられる。品質は病害の発生もなく良好である。 入荷量は前年並みで、価格は高かった前年をかなり下回る見込み。 | | | | | | | |
| にんじん | 18年 | 6,842 | 190 | 151 | 218 | 196 | 徳島 70% |
| | 19年 | 7,330 | 124 | 105 | 120 | 150 | 千葉 10% |
| | 20年 | 7,844 | 211 | 211 | 229 | 196 | 静岡 4% |
| | 21年 | 7,745 | 142 | 137 | 143 | 147 | 北海道 3% |
| | 22年 | 7,622 | 169 | 129 | 171 | 207 | (愛知産比率 0%) |
| | 5ヵ年平均 | 7,477 | 167 | 147 | 176 | 179 | 前年及び本年の 入荷量・価格の動き |
| | 23年見通し | 7,780 | 165 | 160 | 165 | 170 | |
| 産地状況と 入荷量及び卸売価格の概況見通し | | | | | | | |
| 徳島からの入荷が中心となる。徳島の生育は2月の冷え込みで遅れていたが、回復傾向になる。出荷のピークは4月から5月上旬までである。静岡は順調でLサイズ中心の出荷となる見込み。 入荷量はわずかに前年を上回り、価格は前年をわずかに下回る見込み。 | | | | | | | |

名古屋市中央卸売市場

単位：入荷量＝トン、卸売価格＝円/kg

| 品目名 | 区分 実績と見通し | 入荷量 | 卸売価格 | | | 前年主要産地(%) (愛知産比率) | |
|--------------------------|--------------|--|------|-----|-----|----------------------|------------------------------------|
| | | | 上旬 | 中旬 | 下旬 | | |
| ほうきさい | 18年 | 2,395 | 95 | 80 | 91 | 111 | 茨城 56% 愛知 16% 長野 10% |
| | 19年 | 2,282 | 75 | 73 | 73 | 80 | |
| | 20年 | 2,367 | 93 | 102 | 94 | 83 | |
| | 21年 | 2,190 | 116 | 144 | 102 | 101 | |
| | 22年 | 2,227 | 112 | 111 | 109 | 116 | |
| ほうきさい | 5ヵ年平均 | 2,292 | 98 | 101 | 94 | 98 | 前年及び本年の入荷量・価格の動き |
| ほうきさい | 23年見通し | 2,200 | 110 | 110 | 110 | | |
| 産地状況と 入荷量及び卸売価格の概況見通し | | <p>産地は茨城中心で、他に愛知と長崎。長崎は上旬に切り上がる見込み。茨城は震災の影響が見込まれる。愛知は前年並みの出荷を見込む。長野は干ばつの影響で生育が遅れている。 入荷量、単価ともに前年並みとなる見込み。</p> | | | | | |
| | | <p>数量 (t) と単価 (円/kg) の推移。数量は5月～11月まで増加傾向にあり、12月以降は減少傾向にある。単価は5月～11月まで上昇傾向にあり、12月以降は減少傾向にある。</p> | | | | | |
| キャベツ | 18年 | 3,376 | 110 | 98 | 99 | 137 | 愛知 82% 兵庫 5% 神奈川 5% 三重 4% |
| | 19年 | 3,303 | 95 | 89 | 93 | 103 | |
| | 20年 | 3,695 | 83 | 87 | 76 | 87 | |
| | 21年 | 3,654 | 129 | 137 | 129 | 119 | |
| | 22年 | 3,371 | 153 | 133 | 184 | 146 | |
| キャベツ | 5ヵ年平均 | 3,480 | 114 | 109 | 116 | 118 | 前年及び本年の入荷量・価格の動き |
| キャベツ | 23年見通し | 3,400 | 100 | 100 | 100 | | |
| 産地状況と 入荷量及び卸売価格の概況見通し | | <p>産地は愛知中心で、神奈川、兵庫、三重。愛知の冬系は生育順調だが切り上がりは早く、中旬から減少し、下旬には冷蔵物が出る。春系は上旬からでるが、兵庫、神奈川の生育は遅れ気味。 入荷量は前年並みで、価格は高かった前年を大幅に下回る見込み。</p> | | | | | |
| | | <p>数量 (t) と単価 (円/kg) の推移。数量は5月～11月まで増加傾向にあり、12月以降は減少傾向にある。単価は5月～11月まで上昇傾向にあり、12月以降は減少傾向にある。</p> | | | | | |
| ほうれんそう | 18年 | 345 | 380 | 321 | 382 | 487 | 愛知 71% 岐阜 11% 茨城 6% 群馬 4% |
| | 19年 | 343 | 376 | 371 | 379 | 379 | |
| | 20年 | 304 | 405 | 464 | 318 | 448 | |
| | 21年 | 364 | 413 | 511 | 357 | 387 | |
| | 22年 | 294 | 536 | 604 | 440 | 579 | |
| ほうれんそう | 5ヵ年平均 | 330 | 419 | 450 | 374 | 452 | 前年及び本年の入荷量・価格の動き |
| ほうれんそう | 23年見通し | 320 | 400 | 400 | 400 | 400 | |
| 産地状況と 入荷量及び卸売価格の概況見通し | | <p>産地は愛知中心で他に岐阜の飛騨地方等。愛知は播種期の低温・干ばつの影響で生育は前年並み。飛騨地方は2月から3月にかけて気温上昇し、雪解けが早く、順調な出荷が見込まれる。 入荷量は前年をかなり上回り、価格は高かった前年を大幅に下回る見込み。</p> | | | | | |
| | | <p>数量 (t) と単価 (円/kg) の推移。数量は5月～11月まで増加傾向にあり、12月以降は減少傾向にある。単価は5月～11月まで上昇傾向にあり、12月以降は減少傾向にある。</p> | | | | | |

東京都中央卸売市場

単位：入荷量＝トン、卸売価格＝円/kg

| 品目名 | 区分 実績 と見通し | 入荷量 | 卸売価格 | | | 前年主要産地(%) (愛知産比率) | |
|--------------------------|------------------|--|------------|------------|------------|----------------------|----------------------|
| | | | 上旬 | 中旬 | 下旬 | | |
| ほう き さい | 18年 | 6,565 | 81 | 82 | 73 | 89 | 茨城 90% |
| | 19年 | 5,668 | 59 | 60 | 57 | 59 | 兵庫 7% |
| | 20年 | 5,718 | 89 | 106 | 89 | 71 | 千葉 2% |
| | 21年 | 5,752 | 104 | 144 | 88 | 81 | |
| | 22年 | 5,926 | 116 | 120 | 107 | 122 | (愛知産比率 0%) |
| | 5ヵ年平均 23年見通し | 5,926 5,900 | 90 95 | 102 100 | 83 95 | 85 90 | 前年及び本年の 入荷量・価格の動き |
| 産地状況と 入荷量及び卸売価格の概況見通し | | <p>茨城からの入荷が中心となる。茨城は春はくさいに切り替わる。低温・干ばつの影響が残り若干の遅れがあるものの量的には前年並みの出荷を見込む。 入荷量は前年並みで、価格は高かった前年を大幅に下回る見込み。</p> | | | | | |
| | | <p>数量 (t) と 単価 (円/kg) の推移グラフ。数量は棒グラフ、単価は折線グラフで示されています。数量は5月～11月まで増加傾向にあり、12月～4月は減少傾向にあります。単価は5月～8月まで上昇傾向にあり、9月～4月は減少傾向にあります。</p> | | | | | |
| キャ ベ ツ | 18年 | 16,077 | 123 | 123 | 116 | 131 | 愛知 44% |
| | 19年 | 16,071 | 96 | 100 | 91 | 98 | 神奈川 43% |
| | 20年 | 18,140 | 91 | 97 | 89 | 89 | 千葉 7% |
| | 21年 | 18,258 | 122 | 145 | 117 | 105 | 茨城 2% |
| | 22年 | 15,377 | 167 | 149 | 192 | 162 | (愛知産比率 44%) |
| | 5ヵ年平均 23年見通し | 16,785 16,800 | 119 120 | 123 125 | 120 120 | 116 115 | 前年及び本年の 入荷量・価格の動き |
| 産地状況と 入荷量及び卸売価格の概況見通し | | <p>愛知からの入荷が減少し神奈川からの入荷が多くなる。神奈川は冷え込みの影響で生育遅れが見られる。愛知の生育は概ね順調。千葉は畑の地震被害は軽微であり、ほぼ前年並みの出荷を見込む。 入荷量は前年をかなり上回り、価格は前年をかなり下回る見込み。</p> | | | | | |
| | | <p>数量 (t) と 単価 (円/kg) の推移グラフ。数量は棒グラフ、単価は折線グラフで示されています。数量は5月～11月まで増加傾向にあり、12月～4月は減少傾向にあります。単価は5月～8月まで上昇傾向にあり、9月～4月は減少傾向にあります。</p> | | | | | |
| ほう れ ん そ う | 18年 | 1,408 | 454 | 413 | 455 | 498 | 群馬 31% |
| | 19年 | 1,405 | 409 | 400 | 422 | 403 | 茨城 29% |
| | 20年 | 1,287 | 470 | 516 | 416 | 482 | 埼玉 18% |
| | 21年 | 1,427 | 424 | 553 | 360 | 383 | 千葉 11% |
| | 22年 | 1,319 | 599 | 672 | 491 | 632 | (愛知産比率 0%) |
| | 5ヵ年平均 23年見通し | 1,369 1,400 | 469 430 | 509 440 | 428 420 | 477 430 | 前年及び本年の 入荷量・価格の動き |
| 産地状況と 入荷量及び卸売価格の概況見通し | | <p>関東産地からの入荷が中心となる。群馬の生育は冷え込みによりやや遅れがみであったが回復傾向。 入荷量は前年をかなり上回り、価格は前年をかなり下回る見込み。ただし原発事故に起因する放射能汚染による出荷停止が続けば、入荷量は激減する。</p> | | | | | |
| | | <p>数量 (t) と 単価 (円/kg) の推移グラフ。数量は棒グラフ、単価は折線グラフで示されています。数量は5月～11月まで増加傾向にあり、12月～4月は減少傾向にあります。単価は5月～8月まで上昇傾向にあり、9月～4月は減少傾向にあります。</p> | | | | | |

名古屋市中央卸売市場

単位：入荷量＝トン、卸売価格＝円/kg

| 品目名 | 区分 実績と見通し | 入荷量 | 卸売価格 | | | 前年主要産地(%) (愛知産比率) | |
|------|--------------|--|------|-----|-----|----------------------|----------------------|
| | | | 上旬 | 中旬 | 下旬 | | |
| ね | 18年 | 758 | 296 | 270 | 292 | 322 | 愛知 29% |
| | 19年 | 806 | 271 | 253 | 266 | 298 | 大分 16% |
| | 20年 | 829 | 409 | 413 | 411 | 405 | 鳥取 13% |
| | 21年 | 904 | 299 | 288 | 293 | 319 | 静岡 7% |
| | 22年 | 894 | 420 | 372 | 407 | 481 | |
| ぎ | 5ヵ年平均 | 838 | 340 | 321 | 335 | 367 | 前年及び本年の 入荷量・価格の動き |
| | 23年見通し | 850 | 350 | 330 | 350 | 400 | |
| | | 産地状況と 入荷量及び卸売価格の概況見通し | | | | | |
| | | 産地は愛知の長ねぎと、大分、鳥取、静岡の白ねぎ。静岡は少なめ、九州は多めの入荷。鳥取は積雪の影響から回復傾向。愛知の長ねぎも量が少なく、切り上がりが早い見込み。 入荷量は前年をやや下回り、価格は高かった前年を大幅に下回る見込み。 | | | | | |
| しそ | 18年 | 2,105 | 182 | 160 | 163 | 223 | 兵庫 47% |
| | 19年 | 1,882 | 254 | 218 | 258 | 290 | 茨城 42% |
| | 20年 | 1,964 | 172 | 184 | 165 | 167 | 愛知 4% |
| | 21年 | 1,937 | 216 | 291 | 182 | 188 | 徳島 2% |
| | 22年 | 1,741 | 300 | 308 | 291 | 301 | |
| す | 5ヵ年平均 | 1,926 | 222 | 229 | 209 | 232 | 前年及び本年の 入荷量・価格の動き |
| | 23年見通し | 1,900 | 230 | 240 | 200 | 250 | |
| | | 産地状況と 入荷量及び卸売価格の概況見通し | | | | | |
| | | 産地は兵庫の淡路、茨城中心で、他に愛知。春系の生育は順調で、茨城も潤沢にある時期だが、震災の影響で産地によって需要が減少することが見込まれる。気温の上昇とともに入荷量増える見込み。 入荷量は前年をかなり上回り、価格は高かった前年を大幅に下回る見込み。 | | | | | |
| きゅうり | 18年 | 1,593 | 258 | 202 | 287 | 289 | 愛知 45% |
| | 19年 | 1,658 | 234 | 247 | 233 | 222 | 群馬 17% |
| | 20年 | 2,316 | 221 | 166 | 233 | 276 | 高知 16% |
| | 21年 | 1,909 | 216 | 271 | 197 | 190 | 宮崎 15% |
| | 22年 | 1,492 | 315 | 299 | 317 | 327 | |
| り | 5ヵ年平均 | 1,794 | 245 | 232 | 249 | 259 | 前年及び本年の 入荷量・価格の動き |
| | 23年見通し | 1,600 | 250 | 270 | 250 | 230 | |
| | | 産地状況と 入荷量及び卸売価格の概況見通し | | | | | |
| | | 産地は愛知と、高知、宮崎、群馬中心。1～2月の日照が十分あったため生育は良く、病害虫の発生もない。群馬は作付面積を減らしている。気温の上昇とともに販売環境も良くなり、堅調となる見込み。 入荷量は前年をかなり上回り、価格は高かった前年を大幅に下回る見込み。 | | | | | |

東京都中央卸売市場

単位：入荷量＝トン、卸売価格＝円/kg

| 品目名 | 区分 実績と見通し | 入荷量 | 卸売価格 | | | 前年主要産地(%) (愛知産比率) | | |
|------------------|--------------|---|------|-----|-----|----------------------|----------------------|--|
| | | | 上旬 | 中旬 | 下旬 | | | |
| ね | 18年 | 4,019 | 247 | 216 | 283 | 237 | 千葉 42% | |
| | 19年 | 3,895 | 217 | 211 | 203 | 240 | 埼玉 28% | |
| | 20年 | 4,142 | 366 | 356 | 387 | 356 | 茨城 11% | |
| | 21年 | 4,252 | 189 | 181 | 162 | 226 | 中国 8% | |
| | 22年 | 3,998 | 362 | 336 | 373 | 379 | (愛知産比率 0%) | |
| ぎ | 5カ年平均 | 4,061 | 276 | 260 | 281 | 288 | 前年及び本年の 入荷量・価格の動き | |
| | 23年見通し | 4,000 | 350 | 340 | 350 | 360 | | |
| | | 産地状況と 入荷量及び卸売価格の概況見通し | | | | | | |
| | | <p>前月に引き続き関東産地からの入荷が中心となる。千葉は秋冬作から春作と変わる時期である。埼玉は定植時の猛暑の影響で生育がやや遅れ、病害の発生もみられる。入荷量は前年並みで、価格も高かった前年をわずかに下回る見込み。</p> | | | | | | |
| し た ス | 18年 | 7,205 | 164 | 148 | 153 | 194 | 茨城 64% | |
| | 19年 | 6,295 | 241 | 204 | 254 | 273 | 兵庫 14% | |
| | 20年 | 7,421 | 160 | 166 | 155 | 159 | 香川 7% | |
| | 21年 | 7,388 | 203 | 263 | 176 | 176 | 栃木 5% | |
| | 22年 | 6,466 | 296 | 296 | 292 | 300 | (愛知産比率 0%) | |
| ス | 5カ年平均 | 6,955 | 210 | 214 | 202 | 217 | 前年及び本年の 入荷量・価格の動き | |
| | 23年見通し | 6,800 | 230 | 230 | 220 | 240 | | |
| | | 産地状況と 入荷量及び卸売価格の概況見通し | | | | | | |
| | | <p>茨城からの入荷が増えてくる。茨城の生育は概ね順調で肥大も良好。兵庫の生育も干ばつ気味の影響で遅れているが、4月には回復し、下旬にピークを迎える見込み。香川の生育は回復傾向にある。入荷量は前年をやや上回り、価格は前年をかなり下回る見込み。</p> | | | | | | |
| き ゆ う り | 18年 | 6,587 | 281 | 232 | 328 | 284 | 埼玉 31% | |
| | 19年 | 6,317 | 255 | 291 | 240 | 232 | 群馬 21% | |
| | 20年 | 6,673 | 263 | 246 | 260 | 283 | 千葉 13% | |
| | 21年 | 7,721 | 239 | 283 | 216 | 227 | 茨城 13% | |
| | 22年 | 6,546 | 326 | 324 | 334 | 322 | (愛知産比率 0%) | |
| り | 5カ年平均 | 6,769 | 272 | 275 | 274 | 268 | 前年及び本年の 入荷量・価格の動き | |
| | 23年見通し | 6,700 | 270 | 275 | 270 | 265 | | |
| | | 産地状況と 入荷量及び卸売価格の概況見通し | | | | | | |
| | | <p>関東産地からの入荷が中心となる。埼玉、群馬の生育は順調であり、無加温ものの出荷が始まる。千葉の生育も生育順調で4月にはピークを迎える。入荷量は前年をわずかに上回り、価格は前年をかなり下回る見込み。</p> | | | | | | |

名古屋市中央卸売市場

単位：入荷量＝トン、卸売価格＝円/kg

| 品目名 | 区分 実績と見通し | 入荷量 | 卸売価格 | | | 前年主要産地(%) (愛知産比率) | |
|---|--------------|-------|------|-----|-----|----------------------|----------------------|
| | | | 上旬 | 中旬 | 下旬 | | |
| な | 18年 | 922 | 308 | 277 | 311 | 337 | 愛知 49% |
| | 19年 | 1,057 | 295 | 289 | 289 | 309 | 熊本 45% |
| | 20年 | 1,139 | 276 | 279 | 256 | 292 | 高知 2% |
| | 21年 | 995 | 301 | 311 | 309 | 284 | 宮崎 2% |
| | 22年 | 814 | 375 | 372 | 356 | 397 | |
| す | 5カ年平均 | 985 | 307 | 303 | 301 | 320 | 前年及び本年の 入荷量・価格の動き |
| | 23年見通し | 900 | 330 | 330 | 330 | 330 | |
| 産地状況と 入荷量及び卸売価格の概況見通し | | | | | | | |
| <p>産地は愛知の干両と熊本の長なす。育成期の寒暖の差が大きかったこと、原油の高騰から加温控えによる生育遅れが発生する見込み。気温の上昇とともに売り場面積も増え、入荷量も増える見込み。 入荷量は前年をかなり上回り、価格は高かった前年をかなり下回る見込み。</p> | | | | | | | |
| ト マ ト | 18年 | 1,236 | 374 | 378 | 377 | 367 | 熊本 39% |
| | 19年 | 1,406 | 352 | 403 | 342 | 313 | 愛知 35% |
| | 20年 | 1,403 | 334 | 349 | 359 | 303 | 三重 13% |
| | 21年 | 1,211 | 375 | 373 | 405 | 353 | 岐阜 10% |
| | 22年 | 1,121 | 417 | 436 | 426 | 389 | |
| ト | 5カ年平均 | 1,275 | 368 | 387 | 379 | 342 | 前年及び本年の 入荷量・価格の動き |
| | 23年見通し | 1,200 | 350 | 340 | 350 | 360 | |
| 産地状況と 入荷量及び卸売価格の概況見通し | | | | | | | |
| <p>産地は愛知、熊本、三重中心で、愛知、熊本ともに低温の影響から回復しつつあり、生育は順調。抑制品種から促成品種に移行する時期。日照の増加とともに入荷量も増加する見込み。 入荷量は前年をかなり上回り、価格は前年をかなり下回る見込み。</p> | | | | | | | |
| ミ ニ ト マ ト | 18年 | 253 | 680 | 625 | 713 | 702 | 熊本 48% |
| | 19年 | 310 | 595 | 660 | 579 | 551 | 愛知 43% |
| | 20年 | 302 | 620 | 657 | 629 | 587 | 和歌山 8% |
| | 21年 | 274 | 713 | 671 | 783 | 694 | |
| | 22年 | 309 | 733 | 701 | 736 | 763 | |
| ト | 5カ年平均 | 290 | 667 | 664 | 685 | 657 | 前年及び本年の 入荷量・価格の動き |
| | 23年見通し | 325 | 650 | 650 | 650 | 650 | |
| 産地状況と 入荷量及び卸売価格の概況見通し | | | | | | | |
| <p>産地は熊本、愛知中心。日照時間が長くなるとともに着果数、着色ともよくなり、入荷量も増える見込み。気温の上昇とともに需要も強くなり、安定する見込み。 入荷量は前年をやや上回り、価格は前年をかなり下回る見込み。</p> | | | | | | | |

東京都中央卸売市場

「なす」の数値には「べいなす」を含まない。

単位：入荷量＝トン、卸売価格＝円/kg

| 品目名 | 区分 実績と見通し | 入荷量 | 卸売価格 | | | 前年主要産地(%) (愛知産比率) | |
|--|--------------|--|------|-----|-----|----------------------|----------------------|
| | | | 上旬 | 中旬 | 下旬 | | |
| な す | 18年 | 3,637 | 342 | 324 | 344 | 358 | 高知 48% |
| | 19年 | 3,689 | 328 | 307 | 323 | 361 | 福岡 18% |
| | 20年 | 4,063 | 310 | 310 | 308 | 313 | 熊本 9% |
| | 21年 | 3,733 | 345 | 362 | 345 | 331 | 群馬 5% |
| | 22年 | 2,797 | 454 | 463 | 432 | 466 | (愛知産比率 0%) |
| | 5ヵ年平均 | 3,584 | 350 | 347 | 345 | 360 | 前年及び本年の 入荷量・価格の動き |
| 23年見通し | 3,400 | 365 | 365 | 355 | 370 | | |
| 産地状況と 入荷量及び卸売価格の概況見通し | | <p>西南暖地からの入荷が中心となる。高知の生育は極めて順調で前進気味である。福岡の生育は遅れが見られたが現在は平年並みに回復しており、ピークは4月下旬以降になる見込み。 入荷量は前年をかなり上回り、価格は前年をかなり下回る見込み。</p> | | | | | |
| <p>全国各産地の競合期。愛知の生育は順調で出荷量は増加傾向であるが、ファーストは減少傾向。熊本は天候不順で一部に着果不良が見られるが、長期作型が増えているため出荷量は増加傾向にある。 入荷量は前年をやや上回り、価格は前年をかなり下回る見込み。</p> | | | | | | | |
| ト マ ト | 18年 | 5,983 | 396 | 390 | 400 | 396 | 熊本 21% |
| | 19年 | 6,370 | 391 | 432 | 378 | 359 | 栃木 17% |
| | 20年 | 6,794 | 378 | 413 | 396 | 337 | 愛知 13% |
| | 21年 | 6,320 | 421 | 434 | 439 | 394 | 茨城 9% |
| | 22年 | 5,609 | 467 | 484 | 488 | 434 | (愛知産比率 13%) |
| | 5ヵ年平均 | 6,215 | 409 | 430 | 418 | 382 | 前年及び本年の 入荷量・価格の動き |
| 23年見通し | 5,900 | 430 | 435 | 425 | 430 | | |
| 産地状況と 入荷量及び卸売価格の概況見通し | | <p>前月に続き熊本、愛知からの入荷が中心となる。熊本の生育は順調である。愛知の生育は順調であり潤沢な出荷が見込める。 入荷量は前年をやや上回り、価格は高かった前年をかなり下回る見込み。</p> | | | | | |
| <p>前月に続き熊本、愛知からの入荷が中心となる。熊本の生育は順調である。愛知の生育は順調であり潤沢な出荷が見込める。 入荷量は前年をやや上回り、価格は高かった前年をかなり下回る見込み。</p> | | | | | | | |
| ミ ニ ト マ ト | 18年 | 920 | 690 | 616 | 415 | 335 | 熊本 32% |
| | 19年 | 1,215 | 564 | 639 | 544 | 510 | 愛知 30% |
| | 20年 | 1,115 | 602 | 627 | 600 | 584 | 千葉 11% |
| | 21年 | 1,016 | 679 | 658 | 721 | 661 | 宮崎 9% |
| | 22年 | 1,068 | 723 | 684 | 724 | 759 | (愛知産比率 30%) |
| | 5ヵ年平均 | 1,067 | 647 | 645 | 603 | 574 | 前年及び本年の 入荷量・価格の動き |
| 23年見通し | 1,150 | 600 | 610 | 600 | 590 | | |
| 産地状況と 入荷量及び卸売価格の概況見通し | | <p>前月に続き熊本、愛知からの入荷が中心となる。熊本の生育は順調である。愛知の生育は順調であり潤沢な出荷が見込める。 入荷量は前年をやや上回り、価格は高かった前年をかなり下回る見込み。</p> | | | | | |
| <p>前月に続き熊本、愛知からの入荷が中心となる。熊本の生育は順調である。愛知の生育は順調であり潤沢な出荷が見込める。 入荷量は前年をやや上回り、価格は高かった前年をかなり下回る見込み。</p> | | | | | | | |

名古屋市中央卸売市場

単位：入荷量＝トン、卸売価格＝円/kg

| 品目名 | 区分 実績と見通し | 入荷量 | 卸売価格 | | | 前年主要産地(%) (愛知産比率) | |
|--------------------------|--------------|--|------|-----|-----|----------------------|----------------------|
| | | | 上旬 | 中旬 | 下旬 | | |
| ピーマン | 18年 | 661 | 384 | 363 | 363 | 433 | 宮崎 40% |
| | 19年 | 690 | 340 | 355 | 334 | 331 | 鹿児島 39% |
| | 20年 | 646 | 365 | 341 | 346 | 410 | 高知 18% |
| | 21年 | 601 | 499 | 512 | 511 | 475 | |
| | 22年 | 518 | 637 | 614 | 601 | 716 | (愛知産比率 0%) |
| マ | 5カ年平均 | 623 | 435 | 427 | 421 | 461 | 前年及び本年の 入荷量・価格の動き |
| | 23年見通し | 610 | 460 | 500 | 460 | 420 | |
| 産地状況と 入荷量及び卸売価格の概況見通し | | <p>産地は西南暖地中心。宮崎は噴火の影響から回復しつつある。1、2月に日照が十分あったことで生育は良く、気温の上昇とともに入荷量は増え、価格は安定する見込み。</p> <p>入荷量は前年を大幅に上回り、価格は高かった前年を大幅に下回る見込み。</p> | | | | | |
| ばれいしょ | 18年 | 4,722 | 146 | 154 | 148 | 137 | 鹿児島 71% |
| | 19年 | 4,254 | 133 | 145 | 136 | 119 | 北海道 27% |
| | 20年 | 3,064 | 159 | 138 | 168 | 170 | 長崎 2% |
| | 21年 | 3,535 | 152 | 164 | 155 | 140 | |
| | 22年 | 2,753 | 222 | 200 | 236 | 231 | (愛知産比率 0%) |
| い | 5カ年平均 | 3,665 | 158 | 158 | 163 | 153 | 前年及び本年の 入荷量・価格の動き |
| | 23年見通し | 2,700 | 230 | 230 | 230 | 230 | |
| 産地状況と 入荷量及び卸売価格の概況見通し | | <p>産地は鹿児島と、北海道の貯蔵もの中心。北海道は上旬に終了見込み。鹿児島の春系は大島の残量と本土産で、本土の生育は遅れ気味で、入荷量が不安定となる見込み。</p> <p>入荷量は前年並みで、価格は高かった前年をやや上回る見込み。</p> | | | | | |
| たまねぎ | 18年 | 5,670 | 96 | 100 | 98 | 89 | 北海道 66% |
| | 19年 | 6,678 | 69 | 75 | 67 | 64 | 愛知 26% |
| | 20年 | 5,878 | 73 | 77 | 74 | 68 | NZ 2% |
| | 21年 | 6,781 | 78 | 87 | 81 | 69 | 静岡 2% |
| | 22年 | 6,091 | 104 | 105 | 105 | 103 | |
| ね | 5カ年平均 | 6,220 | 83 | 88 | 84 | 78 | 前年及び本年の 入荷量・価格の動き |
| | 23年見通し | 5,500 | 120 | 120 | 120 | 120 | |
| 産地状況と 入荷量及び卸売価格の概況見通し | | <p>産地は北海道の貯蔵ものと、新玉ねぎの静岡、愛知が中心。北海道の残量は少ない。静岡も上旬で終了。愛知はネット販売が始まり、量は増える見込み。生育は遅れており、全体的に量は少ない見込み。</p> <p>入荷量は前年をかなり下回り、価格は高かった前年をかなり上回る見込み。</p> | | | | | |

東京都中央卸売市場

単位：入荷量＝トン、卸売価格＝円/kg

| 品目名 | 区分 実績と見通し | 入荷量 | 卸売価格 | | | 前年主要産地(%) (愛知産比率) | |
|--------------------------|--------------|--|------|-----|-----|----------------------|----------------------|
| | | | 上旬 | 中旬 | 下旬 | | |
| ピーマン | 18年 | 2,198 | 413 | 352 | 434 | 455 | 茨城 56% |
| | 19年 | 2,224 | 357 | 347 | 346 | 381 | 宮崎 22% |
| | 20年 | 2,215 | 451 | 417 | 410 | 515 | 高知 13% |
| | 21年 | 2,148 | 513 | 546 | 534 | 466 | 鹿児島 8% |
| | 22年 | 1,808 | 672 | 669 | 616 | 728 | (愛知産比率 -%) |
| マ | 5ヵ年平均 | 2,119 | 474 | 458 | 462 | 501 | 前年及び本年の 入荷量・価格の動き |
| | 23年見通し | 2,100 | 510 | 500 | 510 | 520 | |
| 産地状況と 入荷量及び卸売価格の概況見通し | | <p>茨城からの入荷が中心で、西南暖地がそれに続く。茨城、宮崎の生育は十分な日照があり順調で前年を上回る出荷量となる見込み。高知も天候に恵まれ潤沢な出荷を見込んでいる。</p> <p>入荷量は前年をかなり上回り、価格は前年をかなり下回る見込み。</p> | | | | | |
| ばれいしょ | 18年 | 9,293 | 140 | 136 | 142 | 142 | 北海道 59% |
| | 19年 | 9,251 | 127 | 129 | 125 | 128 | 鹿児島 35% |
| | 20年 | 9,961 | 122 | 109 | 125 | 132 | 長崎 6% |
| | 21年 | 9,342 | 140 | 134 | 147 | 139 | (愛知産比率 -%) |
| | 22年 | 8,525 | 193 | 171 | 200 | 209 | (愛知産比率 -%) |
| い | 5ヵ年平均 | 9,274 | 143 | 135 | 147 | 149 | 前年及び本年の 入荷量・価格の動き |
| | 23年見通し | 8,600 | 170 | 165 | 170 | 175 | |
| 産地状況と 入荷量及び卸売価格の概況見通し | | <p>鹿児島からの入荷が本格化し、北海道の貯蔵ものは終盤となる。北海道は不作から貯蔵量が少ないが5月上旬まで安定出荷が見込める。鹿児島の生育は冷え込みで一部の出荷が4月中旬から始まる。</p> <p>入荷量は前年並み、価格は高かった前年をやや下回る見込み。</p> | | | | | |
| たまねぎ | 18年 | 11,905 | 105 | 108 | 108 | 101 | 北海道 45% |
| | 19年 | 15,228 | 70 | 89 | 64 | 61 | 佐賀 37% |
| | 20年 | 14,174 | 81 | 88 | 83 | 73 | ニュージーランド 7% |
| | 21年 | 13,446 | 92 | 98 | 88 | 91 | 長崎 3% |
| | 22年 | 12,118 | 136 | 138 | 133 | 136 | (愛知産比率 1%) |
| ね | 5ヵ年平均 | 13,374 | 95 | 103 | 93 | 90 | 前年及び本年の 入荷量・価格の動き |
| | 23年見通し | 12,500 | 130 | 135 | 130 | 125 | |
| 産地状況と 入荷量及び卸売価格の概況見通し | | <p>北海道の貯蔵ものが終盤になり佐賀からの新玉ねぎの入荷が本格化する。佐賀の生育は冷え込みで若干遅れているが、玉肥大は順調で4月中旬から下旬にピークを迎える見込み。</p> <p>入荷量は前年をやや上回り、価格は前年をやや下回る見込み。</p> | | | | | |

名古屋市中央卸売市場

単位：入荷量＝トン、卸売価格＝円/kg

| 品目名 | 区分 実績 と見通し | 入荷量 | 卸売価格 | | | 前年主要産地(%) (愛知産比率) | |
|---|------------------|--|------|-----|-----|----------------------|----------------------|
| | | | 上旬 | 中旬 | 下旬 | | |
| 果 実 計 | 18年 | 10,557 | 318 | 319 | 315 | 320 | フィリピン 25% |
| | 19年 | 10,303 | 363 | 354 | 376 | 357 | 熊本 17% |
| | 20年 | 10,734 | 324 | 330 | 328 | 314 | 青森 14% |
| | 21年 | 10,147 | 306 | 303 | 305 | 311 | 三重 9% |
| | 22年 | 9,755 | 315 | 318 | 305 | 322 | |
| | 5カ年平均 | 10,299 | 325 | - | - | - | |
| | 23年見通し | 10,500 | 290 | - | - | - | 前年及び本年の 入荷量・価格の動き |
| 産地状況と 入荷量及び卸売価格の概況見通し | | <p>いちご、メロンなど、昨年の天候不順の影響を受けない品目を中心に順調な入荷が見込まれ、またりんごも震災の影響をあまり受けなかったことから、入荷は低温だった前年より多くなる見込み。 入荷量は前年をかなり上回り、価格は前年をかなり下回る見込み。</p> | | | | | |
| | | | | | | | |
| い ち ご | 18年 | 1,424 | 764 | 690 | 752 | 930 | 愛知 63% |
| | 19年 | 1,300 | 789 | 692 | 852 | 861 | 熊本 19% |
| | 20年 | 1,399 | 711 | 824 | 683 | 625 | 鹿児島 5% |
| | 21年 | 1,306 | 679 | 710 | 629 | 700 | 三重 5% |
| | 22年 | 1,178 | 726 | 766 | 652 | 762 | |
| | 5カ年平均 | 1,322 | 734 | - | - | - | |
| | 23年見通し | 1,300 | 700 | 700 | 600 | 750 | 前年及び本年の 入荷量・価格の動き |
| 産地状況と 入荷量及び卸売価格の概況見通し | | <p>産地は愛知、熊本中心。上中旬にかけて3番果の出荷はピークを迎える。下旬は数量減ってくる。1月から2月にかけての低温で生育は遅れ気味だったが、気温の上昇とともに回復する見込み。 入荷量は前年をかなり上回り、価格は前年をやや下回る見込み。</p> | | | | | |
| | | | | | | | |
| そ の 他 メ ロ ン (ア ー ル ス を 除 く) | 18年 | 546 | 340 | 313 | 327 | - | 熊本 76% |
| | 19年 | 633 | 401 | 436 | 423 | 361 | メキシコ 11% |
| | 20年 | 582 | 383 | 403 | 416 | 360 | 鹿児島 9% |
| | 21年 | 589 | 315 | 221 | 310 | 362 | 0 0% |
| | 22年 | 335 | 493 | 545 | 530 | 466 | |
| | 5カ年平均 | 537 | 377 | - | - | - | |
| | 23年見通し | 380 | 450 | 500 | 450 | 400 | 前年及び本年の 入荷量・価格の動き |
| 産地状況と 入荷量及び卸売価格の概況見通し | | <p>産地は熊本中心で、他に鹿児島、メキシコ。低温から数量不足。熊本では作付面積が前年の90%と減少しており、数量も少なくなる見込み。玉伸びは良く、LAから2L中心。 入荷量は前年をかなり上回り、価格は安かった前年をかなり下回る見込み。</p> | | | | | |
| | | | | | | | |

東京都中央卸売市場

単位：入荷量＝トン、卸売価格＝円/kg

| 品目名 | 区分 実績 と見通し | 入荷量 | 卸売価格 | | | 前年主要産地(%) (愛知産比率) | | |
|---------------------------------|------------------|---|------|-----|-----|----------------------|----------------------|-----|
| | | | 上旬 | 中旬 | 下旬 | | | |
| 果 実 計 | 18年 | 33,624 | 336 | 344 | 330 | 青森 | 17% | |
| | 19年 | 28,555 | 389 | 404 | 404 | 熊本 | 15% | |
| | 20年 | 32,698 | 374 | 356 | 348 | フィリピン | 15% | |
| | 21年 | 34,295 | 332 | 327 | 324 | 愛媛 | 13% | |
| | 22年 | 32,435 | 342 | 334 | 336 | (愛知産比率) | 1% | |
| | 5カ年平均 | 32,321 | - | - | - | 前年及び本年の 入荷量・価格の動き | | |
| | 23年見通し | 31,000 | - | - | - | | | |
| 産地状況と 入荷量及び卸売価格の概況見通し | | りんご、中晩柑、いちご中心に入荷する。中晩柑は低温障害の発生で小玉傾向にあり入荷量は少ない予想。また、すいか類は肥大良好であるが、一部で低温障害がみられる。総入荷量は前年をやや下回り、価格は震災後の影響で前年をやや下回ると見込まれる。 | | | | | | |
| | | | | | | | | |
| い ち ご | 18年 | 5,582 | 784 | 728 | 796 | 868 | 栃木 | 31% |
| | 19年 | 4,680 | 797 | 731 | 832 | 860 | 福岡 | 20% |
| | 20年 | 5,488 | 780 | 876 | 746 | 707 | 佐賀 | 14% |
| | 21年 | 5,209 | 711 | 767 | 643 | 730 | 茨城 | 12% |
| | 22年 | 4,730 | 773 | 814 | 722 | 780 | (愛知産比率) | 3% |
| | 5カ年平均 | 5,138 | 769 | 784 | 747 | 788 | 前年及び本年の 入荷量・価格の動き | |
| | 23年見通し | 4,900 | 730 | 700 | 750 | 750 | | |
| 産地状況と 入荷量及び卸売価格の概況見通し | | 栃木中心に福岡、佐賀から入荷する。栃木の生育は良好で少なかった前年並みの見込み。福岡は果実のバラツキが大きく、山谷のない出荷見込み。佐賀は概ね順調な生育である。入荷量は少なかった前年をやや上回り、価格は前年をやや下回ると見込まれる。 | | | | | | |
| | | | | | | | | |
| ア ン デ ス メ ロ ン | 18年 | 343 | 554 | 627 | 558 | 531 | 熊本 | 91% |
| | 19年 | 413 | 533 | 640 | 563 | 480 | 茨城 | 8% |
| | 20年 | 334 | 524 | 676 | 586 | 454 | 鹿児島 | 1% |
| | 21年 | 291 | 555 | 677 | 601 | 510 | (愛知産比率) | -% |
| | 22年 | 280 | 562 | 712 | 618 | 503 | 前年及び本年の 入荷量・価格の動き | |
| | 5カ年平均 | 332 | 544 | 663 | 583 | 494 | | |
| | 23年見通し | 280 | 550 | 720 | 630 | 500 | | |
| 産地状況と 入荷量及び卸売価格の概況見通し | | 熊本中心に入荷する、下旬から茨城が加わる。熊本は、冬期の低温の影響から生育は遅れているが、玉肥大は良好で大玉比率が高い。後続産地の茨城も天候不順の影響で遅れている。入荷量は前年並みで、価格は前年をやや下回ると見込まれる。 | | | | | | |
| | | | | | | | | |

切花・鉢花の4月の見通し

切花（愛知名港花き地方卸売市場 3月24日現在）

単位：千本、円/本

| 品目 | 区分 | | 入荷量 | 卸売価格 | 前年及び本年の入荷量・価格の動き |
|-----------------------------|--|-------|-------|------|------------------|
| | 実績等 | | | | |
| 輪 ぎ | 実績 | 18年 | 2,482 | 54 | |
| | | 19年 | 2,820 | 46 | |
| | | 20年 | 2,430 | 50 | |
| | | 21年 | 2,412 | 47 | |
| | | 22年 | 2,346 | 54 | |
| | 5ヶ年平均 | 2,498 | 50 | | |
| 23年見通し | 2,500 | 50 | | | |
| 概要 | 愛知、沖縄を中心に入荷。前月から続く低温で、生育は3日ほど遅れている。気温の上昇とともにゆっくりと回復する見込みだが、重油の価格も高止まりで加温控えがあることによる。震災の影響で需要が減少しており、価格面ではやや苦しい展開。 | | | | |
| 小 ぎ | 実績 | 18年 | 1,559 | 27 | |
| | | 19年 | 1,485 | 27 | |
| | | 20年 | 1,614 | 23 | |
| | | 21年 | 1,650 | 23 | |
| | | 22年 | 1,211 | 30 | |
| | 5ヶ年平均 | 1,504 | 26 | | |
| 23年見通し | 1,400 | 30 | | | |
| 概要 | 沖縄を中心に入荷。彼岸は低温の影響で中旬まではやや少なめで推移した。前月後半は花の固い商品が多くあり、全体的に大きな遅れがあった。今後は遅れも回復する見込みで、昨年並みの入荷量で推移する見込み。 | | | | |
| カー ネ ー シ ョ ン | 実績 | 18年 | 1,489 | 31 | |
| | | 19年 | 1,518 | 41 | |
| | | 20年 | 1,426 | 37 | |
| | | 21年 | 1,466 | 37 | |
| | | 22年 | 1,974 | 48 | |
| | 5ヶ年平均 | 1,575 | 39 | | |
| 23年見通し | 2,000 | 40 | | | |
| 概要 | 愛知、長野、和歌山を中心に入荷。1、2月の低温の影響で遅れていたものが気温上昇とともに入荷量を増やしてくる。本来は需要が増える時期だが、震災によるイベントの自粛等により需要は減少し、苦しい販売展開が予想される。 | | | | |
| か す み | 実績 | 18年 | 293 | 50 | |
| | | 19年 | 237 | 83 | |
| | | 20年 | 224 | 74 | |
| | | 21年 | 217 | 72 | |
| | | 22年 | 243 | 89 | |
| | 5ヶ年平均 | 243 | 73 | | |
| 23年見通し | 250 | 80 | | | |
| 概要 | 高知、和歌山、熊本から入荷。各産地とも生育は順調で、品種はアルタイル中心。気温の上昇とともに品質の保持が重要になる。月後半は業務需要中心となるが、震災の影響によるイベント自粛で需要の減少が見込まれ、価格は軟調な動きが予想される。 | | | | |

単位：千本、円/本

| 品目 | 区分 | | 入荷量 | 卸売価格 | 前年及び本年の入荷量・価格の動き |
|-----|--|-----|-------|------|------------------|
| | 実績等 | | | | |
| ゆり | 実績 | 18年 | 314 | 183 | |
| | | 19年 | 348 | 207 | |
| | | 20年 | 366 | 168 | |
| | | 21年 | 349 | 167 | |
| | | 22年 | 377 | 194 | |
| | 5ヶ年平均 | | 351 | 184 | |
| | 23年見通し | | 400 | 185 | |
| 概要 | 高知、埼玉、岐阜、愛知から入荷。てっぼう、すかしゆり、LA系は順調な入荷が見込まれる。オリエンタル系も安定した入荷で、後半にかけて増加する。震災後のイベントの自粛で、業務需要が減少するため軟調な動きが予想される。 | | | | |
| 洋らん | 実績 | 18年 | 324 | 86 | |
| | | 19年 | 379 | 93 | |
| | | 20年 | 390 | 82 | |
| | | 21年 | 346 | 81 | |
| | | 22年 | 488 | 156 | |
| | 5ヶ年平均 | | 385 | 104 | |
| | 23年見通し | | 400 | 80 | |
| 概要 | 徳島、静岡、鹿児島及び輸入物が入荷。国産シンピジウムの入荷量は減少し、輸入ものも産地が雨期に入り減少する。カトレア、コチョウランを始め震災の影響による需要の減少から厳しい販売環境が予想される。 | | | | |
| ばら | 実績 | 18年 | 978 | 69 | |
| | | 19年 | 1,108 | 69 | |
| | | 20年 | 1,118 | 63 | |
| | | 21年 | 1,062 | 66 | |
| | | 22年 | 1,163 | 76 | |
| | 5ヶ年平均 | | 1,086 | 69 | |
| | 23年見通し | | 1,200 | 70 | |
| 概要 | 愛知、岐阜、三重、和歌山を中心に入荷。生育は順調で安定した入荷が見込まれるが、震災の影響でイベント、ブライダル等業務需要が減少しており、単価は苦しい展開が予想される。価格の上昇は関東以北の需要回復の影響が大きい。 | | | | |
| 枝もの | 実績 | 18年 | 1,472 | 40 | |
| | | 19年 | 1,520 | 43 | |
| | | 20年 | 1,450 | 41 | |
| | | 21年 | 1,309 | 40 | |
| | | 22年 | 684 | 63 | |
| | 5ヶ年平均 | | 1,287 | 43 | |
| | 23年見通し | | 1,200 | 60 | |
| 概要 | 静岡、愛知、岐阜を中心に入荷。山取りもの、芽吹きものが入荷が始まる。上旬は入学式、入社式等イベント需要が中心となるが、震災による簡素化、自粛ムードで引き合いが弱く、重い市況となることが予想される。 | | | | |

| 品目 | 区分 | | 入荷量 | 卸売価格 | 前年及び本年の入荷量・価格の動き |
|--------|---|-----|---------|-------|------------------|
| | 実績等 | | | | |
| 鉢花 I | 実績 | 18年 | 35,268 | 540 | |
| | | 19年 | 33,074 | 545 | |
| | | 20年 | 26,966 | 531 | |
| | | 21年 | 36,572 | 542 | |
| | | 22年 | 33,070 | 515 | |
| | 5ヶ年平均 | | 33,376 | 531 | |
| | 22年見通し | | 33,000 | 500 | |
| 概要 | <p>入荷量は昨年並みか。4号、5号鉢を中心に中旬頃からの入荷となりそう。4月上旬は単価は厳しそうだが、下旬は期待出来る。 昨年4月の主要県の入荷実績は金額ベースのシェアで1位愛知(33%)、2位長野(29%)、3位新潟(16%)となっている。</p> | | | | |
| 鉢花 II | 実績 | 18年 | 41,075 | 2,844 | |
| | | 19年 | 57,134 | 2,863 | |
| | | 20年 | 49,679 | 2,444 | |
| | | 21年 | 57,869 | 2,312 | |
| | | 22年 | 60,099 | 2,399 | |
| | 5ヶ年平均 | | 53,171 | 2,557 | |
| | 22年見通し | | 62,000 | 2,200 | |
| 概要 | <p>入荷量は昨年よりやや増加か。(大輪系はやや減少し、小中輪系はやや増加。)小中輪の増加に伴い、品種のバラエティも増加か。単価は厳しそう。 昨年4月の主要県の入荷実績は金額ベースのシェアで1位愛知(56%)、2位静岡(10%)、3位福岡(6%)となっている。</p> | | | | |
| 鉢花 III | 実績 | 18年 | 91,707 | 230 | |
| | | 19年 | 87,258 | 249 | |
| | | 20年 | 85,226 | 265 | |
| | | 21年 | 117,031 | 254 | |
| | | 22年 | 102,606 | 295 | |
| | 5ヶ年平均 | | 96,766 | 259 | |
| | 22年見通し | | 100,000 | 260 | |
| 概要 | <p>入荷量は昨年並みか。昨年の異常気象の影響でダメージもあって注文減少が予想される。ただ、良品は安定相場となりそう。 昨年4月の主要県の入荷実績は、金額ベースのシェアで1位愛知(51%)、2位岐阜(38%)、3位三重(6%)となっている。</p> | | | | |

単位：鉢、円／鉢

| 品目 | 区分 | | 入荷量 | 卸売価格 | 前年及び本年の入荷量・価格の動き |
|----------|---|---------|---------|------|------------------|
| | 実績等 | | | | |
| ハイドロランジア | 実績 | 18年 | 73,291 | 631 | |
| | | 19年 | 101,922 | 632 | |
| | | 20年 | 91,276 | 659 | |
| | | 21年 | 182,620 | 620 | |
| | | 22年 | 173,363 | 636 | |
| | 5ヶ年平均 | 124,494 | 634 | | |
| | 22年見通し | 170,000 | 630 | | |
| 概要 | <p>入荷量は、昨年並みか。愛知県産の5号鉢を中心とした入荷となりそう。ここ何年かで、品種ものが生産増となってきた。その傾向は今年は特に強い。その分、単価的に底上げが望める。</p> <p>昨年4月の主要県の入荷実績は金額ベースのシェアで1位愛知(71%)、2位群馬(9%)、3位埼玉(5%)となっている。</p> | | | | |
| スパティ | 実績 | 18年 | 39,632 | 344 | |
| | | 19年 | 40,473 | 303 | |
| | | 20年 | 42,136 | 332 | |
| | | 21年 | 44,724 | 310 | |
| | | 22年 | 32,431 | 384 | |
| | 5ヶ年平均 | 39,879 | 332 | | |
| | 22年見通し | 32,000 | 330 | | |
| 概要 | <p>入荷量は昨年並みか。3号ポット苗は増加し、5号鉢は減少か。6号鉢は変わらず。下旬頃から、3号ポット苗の需要が多くなってくる。単価は安定か。</p> <p>昨年4月の主要県の入荷実績は金額ベースのシェアで1位岐阜(37%)、2位三重(34%)、3位愛知(20%)となっている。</p> | | | | |
| カーネーション | 実績 | 18年 | 38,742 | 303 | |
| | | 19年 | 120,102 | 292 | |
| | | 20年 | 85,194 | 288 | |
| | | 21年 | 143,710 | 350 | |
| | | 22年 | 134,404 | 376 | |
| | 5ヶ年平均 | 103,550 | 305 | | |
| | 22年見通し | 135,000 | 370 | | |
| 概要 | <p>入荷量はやや増加か。カレンダーから最短の母の日需要で忙しくなる。生育状態は良好で、5号鉢の定番ものもさることながら、3.5号、4号鉢の需要も期待出来る。また、新品種もリリースされ、なお、一層期待大。</p> <p>昨年4月の主要県の入荷実績は金額ベースのシェアで1位愛知(44%)、2位茨城(21%)、3位岐阜(9%)となっている。</p> | | | | |

主要農林水産物の輸出入実績(2011年)

1 輸入実績

| 品名 | 1 月 | | | | | | 1 月 までの 累 計 | | | | | |
|---------------|---------|-------|------------|-------|------|-------|-------------|-----|------------|-----|------|-------|
| | 数量 | 前年比 | 金額 | 前年比 | 単価 | 前年比 | 数量 | 前年比 | 金額 | 前年比 | 単価 | 前年比 |
| | トン | % | 千円 | % | 円/kg | % | トン | % | 千円 | % | 円/kg | % |
| 野菜(生鮮・冷蔵) | 70,905 | 143.3 | 6,240,896 | 123.3 | 88 | 86.6 | 70,905 | 143 | 6,240,896 | 123 | 88 | 86.6 |
| トマト | 147 | 57.8 | 49,451 | 55.1 | 335 | 95.2 | 147 | 58 | 49,451 | 55 | 335 | 95.2 |
| たまねぎ | 40,859 | 172.7 | 1,866,992 | 180.6 | 46 | 104.6 | 40,859 | 173 | 1,866,992 | 181 | 46 | 104.6 |
| にんにく | 1,398 | 78.7 | 315,231 | 117.8 | 225 | 149.8 | 1,398 | 79 | 315,231 | 118 | 225 | 149.8 |
| ねぎ | 3,588 | 126.6 | 349,623 | 131.2 | 97 | 103.7 | 3,588 | 127 | 349,623 | 131 | 97 | 103.7 |
| ブロッコリー | 1,698 | 100.2 | 289,854 | 97.7 | 171 | 97.5 | 1,698 | 100 | 289,854 | 98 | 171 | 97.5 |
| 結球キャベツ | 1,425 | 402.4 | 50,222 | 357.6 | 35 | 88.9 | 1,425 | 402 | 50,222 | 358 | 35 | 88.9 |
| にんじん・かぶ | 3,007 | 331.1 | 150,686 | 433.5 | 50 | 130.9 | 3,007 | 331 | 150,686 | 433 | 50 | 130.9 |
| ごぼう | 2,380 | 82.7 | 202,980 | 143.8 | 85 | 173.9 | 2,380 | 83 | 202,980 | 144 | 85 | 173.9 |
| えんどう | 84 | 41.5 | 23,026 | 43.6 | 273 | 105.1 | 84 | 41 | 23,026 | 44 | 273 | 105.1 |
| アスパラガス | 1,368 | 124.0 | 728,421 | 111.9 | 532 | 90.2 | 1,368 | 124 | 728,421 | 112 | 532 | 90.2 |
| まつたけ | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - |
| しいたけ | 627 | 79.6 | 158,440 | 81.2 | 253 | 102.1 | 627 | 80 | 158,440 | 81 | 253 | 102.1 |
| かぼちゃ | 9,543 | 104.9 | 620,321 | 102.9 | 65 | 103.7 | 9,543 | 105 | 620,321 | 103 | 65 | 103.7 |
| 果実(生鮮・乾燥) | 119,257 | 101.9 | 11,796,880 | 102.0 | 99 | 100.0 | 119,257 | 102 | 11,796,880 | 102 | 99 | 100.0 |
| バナナ | 75,573 | 103.3 | 4,088,551 | 98.7 | 54 | 95.1 | 75,573 | 103 | 4,088,551 | 99 | 54 | 95.1 |
| パイナップル | 9,389 | 105.9 | 518,059 | 104.3 | 55 | 101.1 | 9,389 | 106 | 518,059 | 104 | 55 | 101.1 |
| レモン | 3,904 | 106.1 | 440,017 | 94.7 | 113 | 89.3 | 3,904 | 106 | 440,017 | 95 | 113 | 89.3 |
| オレンジ | 3,420 | 70.0 | 355,822 | 74.6 | 104 | 106.9 | 3,420 | 70 | 355,822 | 75 | 104 | 106.9 |
| グレープフルーツ | 10,567 | 93.4 | 1,044,455 | 84.2 | 99 | 90.1 | 10,567 | 93 | 1,044,455 | 84 | 99 | 90.1 |
| メロン | 3,105 | 107.4 | 321,219 | 108.1 | 103 | 95.0 | 3,105 | 107 | 321,219 | 108 | 103 | 95.0 |
| ぶどう | 200 | 113.9 | 56,124 | 119.0 | 281 | 112.9 | 200 | 114 | 56,124 | 119 | 281 | 112.9 |
| キウイ | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - |
| いちご | 3 | 43.4 | 2,916 | 52.3 | 857 | 120.5 | 3 | 43 | 2,916 | 52 | 857 | 120.5 |
| 切花(生鮮・乾燥) | 2,812 | 96.7 | 2,059,001 | 101.5 | 732 | 105.0 | 2,812 | 97 | 2,059,001 | 102 | 732 | 105.0 |
| 鳥獣肉類 | 138,335 | 115.0 | 57,883,862 | 115.2 | 418 | 100.2 | 138,335 | 115 | 57,883,862 | 115 | 418 | 100.2 |
| 牛肉(くず肉含む) | 36,291 | 126.6 | 14,167,966 | 121.8 | 390 | 96.2 | 36,291 | 127 | 14,167,966 | 122 | 390 | 96.2 |
| 豚肉(くず肉含む) | 57,719 | 102.1 | 30,200,690 | 102.1 | 523 | 100.0 | 57,719 | 102 | 30,200,690 | 102 | 523 | 100.0 |
| 鶏肉 | 37,306 | 126.8 | 9,227,888 | 160.0 | 247 | 126.1 | 37,306 | 127 | 9,227,888 | 160 | 247 | 126.1 |
| 水産物(生鮮・冷蔵・冷凍) | 149,672 | 107.7 | 77,321,092 | 118.7 | 517 | 110.2 | 149,672 | 108 | 77,321,092 | 119 | 517 | 110.2 |
| まぐろ類 | 15,788 | 106.1 | 11,735,615 | 121.7 | 743 | 115.1 | 15,788 | 106 | 11,735,615 | 122 | 743 | 115.1 |
| さば・さんま・あじ・いわし | 11,592 | 73.1 | 2,031,542 | 80.5 | 175 | 110.2 | 11,592 | 73 | 2,031,542 | 81 | 175 | 110.2 |

2 輸出実績

| | | | | | | | | | | | | |
|--------------|-------|------|-----------|-------|-------|-------|-------|----|-----------|-----|-------|-------|
| 果実(生鮮・乾燥) | 6,921 | 72.7 | 2,299,015 | 84.5 | 332 | 116.3 | 6,921 | 73 | 2,299,015 | 85 | 332 | 116.3 |
| うんしゅうみかん | 100 | 69.8 | 69,486 | 120.2 | 694 | 172.3 | 100 | 70 | 69,486 | 120 | 694 | 172.3 |
| りんご | 6,649 | 72.0 | 2,047,523 | 80.1 | 308 | 111.3 | 6,649 | 72 | 2,047,523 | 80 | 308 | 111.3 |
| なし | 19 | 51.3 | 7,231 | 47.4 | 385 | 92.4 | 19 | 51 | 7,231 | 47 | 385 | 92.4 |
| 野菜(生鮮・冷蔵・乾燥) | - | - | 184,794 | 93.4 | - | - | - | - | 184,794 | 93 | - | - |
| 緑茶 | 157 | 91.7 | 258,577 | 81.2 | 1,647 | 88.5 | 157 | 92 | 258,577 | 81 | 1,647 | 88.5 |

資料 農林水産省大臣官房統計部「農林水産物輸出入情報」

関 連 指 数

| 項目 年月 | | 消費者物価指数 (全国 平成17年 = 100) | | | | |
|-------------|--------|--------------------------|-------|-------|-------|-------|
| | | 総合 | 生鮮野菜 | 生鮮果物 | 肉類 | 魚介類 |
| 全 国 | 21年平均 | 100.3 | 103.3 | 98.9 | 105.6 | 104.4 |
| | 22年 9月 | 99.8 | 123.2 | 122.8 | 103.4 | 104.2 |
| | 10月 | 100.2 | 127.5 | 121.8 | 103.4 | 101.7 |
| | 11月 | 99.9 | 121.1 | 110.0 | 103.6 | 101.8 |
| | 12月 | 99.6 | 107.3 | 109.8 | 103.7 | 102.8 |
| | 23年 1月 | 99.4 | 112.4 | 113.0 | 104.0 | 103.0 |
| 愛 知 県 | 21年平均 | 100.9 | 100.6 | 100.0 | 102.4 | 103.6 |
| | 22年 9月 | 99.7 | 116.7 | 114.8 | 100.7 | 102.1 |
| | 10月 | 99.8 | 118.7 | 109.9 | 100.2 | 97.0 |
| | 11月 | 99.6 | 113.8 | 104.5 | 103.1 | 96.6 |
| | 12月 | 99.2 | 98.9 | 105.3 | 102.6 | 97.1 |
| | 23年 1月 | 99.0 | 104.6 | 115.8 | 102.5 | 97.9 |

| 項目 年月 | | 農業物価指数 (平成17年 = 100) | | | | |
|----------|--------|----------------------|------|-------|-------|-------|
| | | 農産物総合 | 米 | 野菜 | 果実 | 畜産物 |
| 全 国 | 21年平均 | 95.7 | 98.0 | 100.7 | 91.5 | 98.5 |
| | 22年 9月 | 106.3 | 93.0 | 129.3 | 119.3 | 100.6 |
| | 10月 | 103.3 | 89.8 | 128.6 | 114.0 | 100.0 |
| | 11月 | 110.2 | 87.7 | 139.2 | 154.8 | 99.5 |
| | 12月 | 100.8 | 87.3 | 108.0 | 141.0 | 104.0 |
| | 23年 1月 | 102.2 | 85.6 | 116.4 | 134.4 | 99.1 |

資料 農林水産省大臣官房統計部「農業物価指数」

資料 全 国・総務省統計局「消費者物価指数月報」
愛知県・愛知県民生活部「名古屋市消費者物価指数」

| 名 古 屋 市 小 売 価 格 (円) | | | | | | | | | | | | | |
|---------------------|-----------------------------|----------|------|------|------|---------|---------|---------|------|------|---------|---------|---------|
| 品目 単位 年月 | うるち米 (単一品種、「コシカ り」以外) | キャベツ | はくさい | ねぎ | レタス | ばれいしょ | だいこん | にんじん | たまねぎ | きゅうり | トマト | 生しいたけ | りんご(ふじ) |
| | 5 kg | 1 kg | | | | | | | | | | 100g | 1kg |
| 21年平均 | 2,236 | 158 | 172 | 603 | 419 | 313 | 142 | 314 | 203 | 510 | 615 | 201 | 447 |
| 22年 9月 | 1,941 | 140 | 245 | 791 | 485 | 322 | 175 | 428 | 226 | 536 | 846 | 166 | - |
| 10月 | 1,895 | 176 | 209 | 845 | 711 | 311 | 179 | 379 | 238 | 567 | 882 | 172 | - |
| 11月 | 1,845 | 281 | 210 | 795 | 480 | 358 | 193 | 383 | 261 | 665 | 761 | 167 | 492 |
| 12月 | 1,810 | 168 | 147 | 666 | 364 | 331 | 122 | 340 | 294 | 553 | 577 | 159 | 470 |
| 23年 1月 | 1,835 | 168 | 140 | 736 | 466 | 328 | 120 | 302 | 316 | 644 | 575 | 178 | 471 |
| 品目 単位 年月 | みかん | グレープフルーツ | オレンジ | いちご | バナナ | キウイフルーツ | 緑茶(せん茶) | カーネーション | きく | バラ | 豚肉(ロース) | 牛肉(ロース) | まぐろ |
| | 1 kg | | | 100g | 1 kg | | 100g | 1 本 | | | 100g | | |
| 21年平均 | 604 | 312 | 382 | 143 | 254 | 682 | 603 | 162 | 166 | 326 | 223 | 752 | 479 |
| 22年 9月 | 906 | 291 | 365 | - | 234 | 735 | 563 | 154 | 178 | 288 | 215 | 742 | 412 |
| 10月 | 547 | 321 | 402 | - | 220 | 762 | 559 | 155 | 167 | 296 | 225 | 723 | 403 |
| 11月 | 504 | 317 | 376 | - | 202 | 729 | 556 | 154 | 167 | 297 | 230 | 820 | 408 |
| 12月 | 525 | 350 | 385 | 169 | 203 | 764 | 558 | 149 | 169 | 331 | 213 | 865 | 399 |
| 23年 1月 | 672 | 328 | 392 | 163 | 214 | 822 | 540 | 148 | 151 | 296 | 214 | 861 | 414 |

資料 総務省統計局「小売物価統計調査報告」



あいち農産物生産流通レポート 454
平成23年4月発行
農林水産部食育推進課
〒460-8501
名古屋市中区三の丸三丁目1番2号
電話 (052) 954-6417